

肩関節の術後の理学療法

腱板断裂／肩関節不安定症

実技・解説



村木 孝行

東北大学病院
リハビリテーション部

商品番号 **ME234-S**

販売価格 **27,000円+税 (全3巻・分売不可)**

このDVDでは、**腱板断裂術後のプロトコールと修復時期**によって**注意すべきことを解説**します。
また、肩関節不安定症の術式の特徴や、機能獲得のためのエクササイズを実技で解説します。
さらに**肩関節外転枕の安全な着脱法や衣服の脱着法**なども紹介しています。

DVD No. ME234 - 1

機能解剖と運動学 (52分)

- 肩関節運動の定義
- 肩甲上腕関節
- 肩甲胸郭関節／二関節筋



DVD No. ME234 - 2

腱板断裂 (113分)

- 腱板断裂の理解と治療法
- 術後リハの基本
- 装具、衣服の着脱
- 可動域運動
- 患部外運動
- 自動運動
- 抵抗運動

腱板断裂 術後リハの基本的な考え方

- ・ 術部の保護につとめる
- ・ 棘上筋が強固に結合するのは約4か月後
- ・ 術後6ヶ月以内は再断裂率が高い
- ・ 3cm: 6-20%, >3cm: 10-48%
- ・ 拘縮をできるだけ予防する
- ・ 患部外の維持・改善
- ・ 自動運動・筋力増強は徐々に進める



DVD No. ME234 - 3

肩関節不安定症 (82分)

- 肩関節不安定症の理解と治療法
- 術後リハの基本／他動運動
- 自動運動、抵抗運動、求心性・遠心性運動
- 肩甲骨運動
- CKC運動／プライオメトリック運動

ABR + Remplissage 術後プロトコール例

- ▶ 術後1日：手術室内で固定
- ▶ 術後2日：安静域内での自動運動開始
- ▶ 術後3日：可動域拡大
- ▶ 術後4日：外転・外旋可動域運動（目・患部）開始
- ▶ 術後5日：外転運動開始
- ▶ 術後6日：抵抗運動開始
- ▶ 術後12日：軽労働、ジョギング可



※この商品は、動画配信“JLC OnDemand”用に収録された映像をDVD化したものです。

※この商品は、『ME222-S スタンダード理学療法』に収録されている、『ME222-F 肩関節の術後の理学療法～腱板断裂／肩関節不安定症～』と同一の内容です。

商品詳細・ご注文は通販サイトから… www.japanlaim.co.jp/

サンプルムービー配信中

JLCジャパンライム株式会社 TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 本郷竹下ビル4F

ジャパンライム ME234 検索

【お申込み・お支払い方法】ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3～6営業日後でお届けします。
○送料は1回につき500円+税。○到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。○カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割可)。

ME234
2018.02